

2026年7月1日

報道機関 各位

7月19日開催 市民公開講座 「第1回 おなかの病気を正しく知って備えよう」

2027年7月に長崎市で開催される「第82回日本消化器外科学会総会」に向け、市民の皆さまに消化器疾患への理解を深めていただくことを目的として、市民公開講座（全3回シリーズ）を開催いたします。

本講座は、地域に根ざした継続的な情報発信を通じて、疾患に関する正しい知識の普及と健康意識の向上を図るものです。

第1回のテーマは「おなかの病気を正しく知って備えよう！」です。胃がん、食道がん、大腸がんなどの消化器疾患のほか、急なおなかの痛みが生じた際の対応についても、専門医がわかりやすく解説いたします。本講座が、市民の皆さまにとって消化器疾患への理解を深め、病気の予防や早期発見の重要性を考える機会となることを目指しております。

開催概要

日時：2026年7月19日（日） 10:30～（開場 10:00～）

会場：出島メッセ長崎 1F 会議室 101

参加費：無料（事前申込制）

参加申込：<https://dejima-messe.jp/event/detail/2273>

主催：長崎大学外科学講座／第82回日本消化器外科学会総会

出島メッセ長崎 指定管理者 株式会社ながさき MICE



※取材を希望する報道機関は、下記お問い合わせ先までメールまたはお電話にてご連絡のうえ、当日は出島メッセ長崎 1F 会議室 101 受付までお越しください。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学病院 総務課（広報・評価・国際）

TEL：095-819-7790 MAIL：mhweb@ml.nagasaki-u.ac.jp

第1回
(全3回)

おなかの病気を 正しく知って備えよう

2026.7.19 日 10:30～12:30 出島メッセ長崎 1F 会議室101
【開場】10:00～



第82回日本消化器外科学会総会の開催を記念し、市民公開講座を全3回シリーズで開催します。
第1回では、胃がん、食道がん、大腸がんといった消化管の病気についてや、
急におなかが痛くなったらどうしたらよいかについて、専門医がわかりやすくお伝えします。

プログラム

1. 食べるをまもる

—食道がん・胃がんって言われたら?—

講師：金高賢悟先生(長崎大学病院 胃・食道外科)

荒井淳一先生(長崎大学病院 胃・食道外科)

「食べる」を支える食道・胃の役割から、がんの予防・早期発見・治療、
そして手術後も元気に生活するための食事や体調管理について、わかり
やすくお話しします。

2. 大腸がん・直腸がんについて

講師：石井光寿先生(長崎大学病院 大腸・肛門外科)

大腸がんは日本で増加している身近ながんの一つです。疫学や症状、早期
発見のための検診についてわかりやすく解説するとともに、内視鏡治療や
手術などの治療選択肢、手術の実際等についてもご紹介し、安心して検診・
治療に向き合うための知識をお伝えします。

3. 急におなかが痛くなったら!?

講師：井上悠介先生(長崎大学病院 大腸・肛門外科)

急にお腹が痛くなった経験は誰にでもあると思います。その中でも急い
で病院を受診した方がいい病気や手術が必要な病気を中心に、できるだけ
分かりやすくお話しします。

お申込は
こちら



【E-mail】sanka-jishu@dejima-messe.jp

定員150名 / 申込締切：7.12 日 17:00まで